➢ 無電柱化

| | |
|---|---|
| 課題 | ・歩行空間が電柱により狭められることにより、連続的な歩行が阻害され、歩行者が車道を通行している。 |
| 対策内容 | 電線共同溝の整備や電柱の移設により、歩行空間を無電柱化。 |
| 効果 | 歩行空間が拡幅され連続的な歩行が可能となり、車両や自転車との錯綜が減少する。 |

| 電線共同溝整備による無電柱化（中国地方整備局鳥取河川国道事務所） | |
|---|---|
| ○対策前 | ○対策後 |
| | |
| ・児童の通学時間帯は、自転車等の交通量が多く、歩道上の電柱により、部分的に幅員が狭くなっており危険 | ・電線共同溝整備による歩道拡幅（抜柱） |

| 路側帯の電柱を移設（富山県） | |
|---|---|
| ○対策前 | ○対策後 |
| | |
| ・道が狭く、路側帯に電柱がある所は児童が車道にはみ出し危険 | ・電柱の移設<br>・路側帯の確保（側溝蓋掛け） |